

(別紙)

副専攻プログラム説明書

設置類等〔共通教育部（総合文化部会）〕

プログラム責任者〔中橋 誠〕

名称	(和文) 国際教養 (フランス)
	(英文) Cross-Cultural Study (French)
1. 概要・テーマ	国際教養として、フランス語、ならびに、外国文化・自国文化を学習する。
2. 到達目標	新聞程度の仏文を読解することができること、留学が可能なだけのフランス語コミュニケーション能力を身につけること、外国文化に対する基本的姿勢を身につけること。
3. 履修要件、受入りに係る条件等	仏語第一、仏語第二、選択仏語第一、選択仏語第二、仏語演習、仏語運用演習の単位を取得していること。
4. 開講科目	<p>〔基礎的科目群〕</p> <p>基礎的科目群(A)：仏語第一（1単位）、仏語第二（1単位）、 選択仏語第一（1単位）、選択仏語第二（1単位）</p> <p>基礎的科目群(B)：仏語演習（2単位）、仏語運用演習（2単位）</p> <p>〔発展的科目群〕</p> <p>発展的科目群(A)：外国語とその運用A【仏語】（2単位）、 外国語とその運用B【仏語】（2単位）</p> <p>発展的科目群(B)：比較文化論（2単位）、文化と言語（2単位）、文化干渉論（2単位）、地域文化論（2単位）、国際文化論（2単位）、文化形態論（2単位）、ドイツ倫理学（2単位）、倫理学と哲学の間（2単位）、江戸の社会と数学（2単位）、伝統科学と近代科学の相克（2単位）</p> <p>〔認定可能な科目〕 なし</p>
5. 修了要件	<p>基礎的科目群(A)から4単位</p> <p>基礎的科目群(B)から4単位</p> <p>発展的科目群(A)から4単位</p> <p>発展的科目群(B)から8単位</p> <p>以上の20単位の取得が必要である。</p>
6. 注意点	なし